

報道関係者各位

2026 年 7 月 13 日

子どもたちの「できた」を積み重ねる療育支援

専門スタッフによる実践インタビュー

～一人ひとりの特性に合わせ、安心と自立につながる経験を支えるために～



2026 年リニューアルオープンしたティルル仁保では、お子さま一人ひとりの個性や特性に合わせた支援を大切にしています。自立に向けて少しずつ力を伸ばしていけるお子さまもいれば、より丁寧な関わりが必要なお子さまもいます。全員に同じ支援を行うのではなく、それぞれの発達段階やその日の状態に合わせてながら、無理なく成長につながる関わりを心がけています。

日々の活動では、集団活動、社会適応訓練、外出、クッキング、地域交流など、さまざまな体験を取り入れています。こうした経験を積み重ねることで、将来の自立に必要な生活力やコミュニケーション力、社会性を育んでいけるよう支援しています。

1. ティルルの療育のこだわり

- 【個別支援】一人ひとりの発達段階や特性、その日の状態に合わせて、無理のない関わりを行っています。
- 【経験の積み重ね】集団活動、外出、クッキング、地域交流などを通じて、「できた」「楽しかった」という体験を増やしています。
- 【将来の自立】生活力、コミュニケーション力、社会性を育み、将来の自立につながる力を少しずつ伸ばしています。
- 【安心できる環境】子どもたちが安心して過ごせる場所であることを大切に、家庭に近いあたたかい雰囲気づくりを心がけています。

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

MINORI Group Holdings 株式会社 担当：山下 浩治 yotsuba.k.yamashita@gmail.com

2. 保護者とつながる情報共有

ティルルでは、保護者の方が相談しやすい関係づくりを大切にしています。日々の様子は、できる限り写真やメッセージでお伝えし、「今日はこんなことができました」「ここまで頑張りました」といった成長の場면을共有しています。

- 【写真で伝える】言葉で自分の様子を伝えることが難しいお子さまもいるため、写真を通じて活動の様子を知っていたできるようにしています。
- 【双方向のやり取り】一方的に伝えるだけでなく、保護者の方からご家庭での様子を教えていただき、支援に活かしています。

3. 子どもたちの成長を感じる瞬間

小さい頃から通っているお子さまを長く見守る中で、毎年少しずつ成長していく姿を感じられることがあります。以前は気持ちの切り替えが難しかったお子さまが、少しずつ切り替えられるようになったり、できなかったことができるようになったりする姿を見ると、大きな成長を実感します。

卒業したお子さまから「また遊びに行きたい」「今はこんなところで働いて頑張っています」と連絡をもらうこともあります。ティルルで過ごした時間が楽しかったと言ってもらえることは、職員にとっても大きな励みになっています。

4. 移転後に広がった活動

移転リニューアル後は、活動の幅がさらに広がりました。運動する場所と静かに過ごす場所を分けられるようになり、それぞれのお子さまの状態に合わせた過ごし方がしやすくなりました。周囲の刺激が気になりやすいお子さまも、個別に落ち着いて取り組める環境が整っています。

- 【高齢者との交流】施設内で高齢者の方と関わる機会が生まれ、子どもたちは相手を思いやる気持ちや社会の中での関わり方を学んでいます。
- 【約束を意識する経験】走らない、騒がない、やさしく声をかけるなど、普段とは違う場面での行動を意識しながら過ごしています。
- 【双方に生まれる変化】子どもたちの姿が高齢者の方の元気につながり、子どもたちにとってもやさしさが芽生える貴重な機会になっています。
- 【広い活動スペース】のびのびと体を動かせる環境や、落ち着いて過ごせる場所があることで、活動の選択肢が広がっています。



広々としたスペースで活動の幅が広がりました。

個別に運動ができるスペースもできました。

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

MINORI Group Holdings 株式会社 担当：山下 浩治 yotsuba.k.yamashita@gmail.com

5. 子どもたちに人気の活動

子どもたちに特に人気があるのは、外出活動です。ご家庭ではなかなか連れて行くことが難しい場所でも、ティルルの活動として行くことで、一日楽しく過ごせることがあります。普段行ったことのない場所へ出かける経験は、子どもたちにとって大きな楽しみになっています。

【ティルル会議 - 子どもたちの声を活動へ】

毎月1日には「ティルル会議」を行っています。子どもたち自身が、やってみたいこと、行ってみたい場所、挑戦したい活動を発表し、それを日々の活動に取り入れています。

自分が発表した意見が実際の活動に反映されることで、子どもたちの喜びや主体性につながっています。楽しみながら、自分の思いを伝える力や、みんなで活動を決める経験を積むことができる大切な取り組みです。

6. ティルルの雰囲気

- 【家庭に近い安心感】子育て経験のある女性職員や、子どもたちと思いきり体を動かして関わる若手男性職員など、さまざまな職員がそれぞれの良さを活かしています。
- 【発散できる場所】安心して過ごせるだけでなく、思いきり体を動かして気持ちを発散できる場所であることも大切にしています。
- 【また行きたい場所】他の事業所を利用しているお子さまからも「ティルルに行きたい」と言ってもらえることがあり、そうした声は職員にとって大きな喜びです。

7. 働きやすさと職場の雰囲気

ティルル仁保は、職員同士が話し合いながら物事を決めていく雰囲気があります。困ったことや改善したいことがあれば、我慢せずに声を出し、必要なものやより良くなるための方法を一緒に考えています。

- 【相談しやすい職場】職員同士がフレンドリーで、日々の困りごとや改善案を共有しやすい関係性があります。
- 【前向きな設備投資】子どもたちや職員にとって必要なものは、より良くなるための環境整備として前向きに検討されています。
- 【紹介入社の多さ】紹介で入社する職員が多く、もともとのつながりがあることで、安心して働き始めやすい雰囲気があります。
- 【チームで考える文化】子どもたちのために何ができるかを職員みんなで考え、必要なことを形にしていける環境があります。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

MINORI Group Holdings 株式会社 担当：山下 浩治 yotsuba.k.yamashita@gmail.com

8. ティルルからのメッセージ

子どもたちは、周囲の理解と支えがあれば、自分のペースでしっかりと成長していきます。ティルル仁保では、日々の小さな変化や「できた」を大切にしながら、子どもたちと保護者の皆さまに寄り添った支援を続けています。

一人で抱え込まず、いつでもご相談ください。ご家庭と事業所がつながりながら、一緒にお子さまの成長を支えていきます。

MINORI Group Holdings 株式会社について

MINORI Group Holdings 株式会社は、広島市を拠点に、福祉事業・不動産事業・農園事業を展開する地域密着型のグループ企業です。「実りある未来を共につくる」を合言葉に、地域の課題解決と人の成長を促すための仕組みづくりを行っています。

【会社概要】

社名：MINORI Group Holdings 株式会社

代表者：代表取締役 駕屋貴治

本社所在地：広島市安佐南区八木7丁目6-9

設立：2025年5月

資本金：100万円

従業員数：150名（グループ全体）

事業内容：児童福祉、高齢介護、不動産、工務店、ボクシングジムなど

HP：<https://www.minoriholdings.jp/>

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

広報担当者：山下 浩治

メールアドレス：yotsuba.k.yamashita@gmail.com